

| | | |
|---------|------------|------------------------|
| 資料提供年月日 | 平成29年1月12日 | |
| 問い合わせ先 | 課名 | ESD推進課 |
| | 電話 | 直通 803-1351 内線 3761 |
| 担当者 | 職名 氏名 | 課長 仁科 俊彦 課長補佐 板野 直孝 |

広 報 連 絡

(市長定例記者会見資料)

- 1 件 名 「岡山ESDフォーラム2017」の開催について
- 2 内 容 ユネスコ／日本ESD賞を記念して国内外のESD関係者が参加するフォーラムを開催
- (1) 開催日時：平成29年1月22日(日) 9:30～17:00
※ポスター・パネル展は17:30まで
- (2) 開催場所：岡山大学創立五十周年記念館
(岡山市北区津島中1-1-1)
- (3) 主 催：岡山市、岡山市教育委員会、岡山ESD推進協議会、
文部科学省
共 催：ユネスコ、日本ユネスコ国内委員会、岡山大学
- (4) プログラム
- 第1部
 - ・記念スピーチ
 - ・ユネスコ／日本ESD賞受賞活動発表
 - ・全体討議
 - ESD交流会・昼食休憩
 - 第2部
 - ・記念スピーチ
 - ・岡山市の持続可能なまちづくり報告
 - ・パネルディスカッション
 - ・まとめ
 - 歓迎懇親会
- 3 備 考 参考資料として、「岡山ESDフォーラム2017」チラシ、文部科学省視察日程(案)を添付します。

ユネスコ／日本ESD賞受賞記念

岡山ESDフォーラム2017

～新たなステージへ 共につくる持続可能な世界～

日時 平成29年

1月22日(日) 9:30～17:00
ポスター・パネル展は17:30まで

えーものを
子孫の代まで!



参加申込
受付中

(申込書は裏面)

会場 岡山大学創立五十周年記念館
(岡山市北区津島中1-1-1)

ユネスコ本部での審査を経て「岡山ESDプロジェクト」がユネスコ/日本ESD賞を受賞しました。
このたび、同賞を受賞した海外の団体にもゲスト参加いただき、
市民全体で、これからの持続可能なまちづくりについて考えるフォーラムを開催します。是非ご参加ください!

メインプログラム紹介

記念スピーチ

「新たな時代を拓くESD」

永田佳之さん ユネスコ/日本ESD賞審査員、聖心女子大学教授

「ともに育つ～私の国際協力～」

有森裕子さん 認定NPO法人ハート・オブ・ゴールド代表理事



記念スピーチ 有森裕子さん
バルセロナ・アトランタオリンピックマラソンメダリスト。1988年10月NPO法人「ハート・オブ・ゴールド」を設立、代表理事。スペシャルオリンピックス日本理事長、厚生労働省いきいき健康大使など国内外のマラソン大会やスポーツイベントに参加する一方、国際的な社会活動に取り組んでいる。

日本ESD賞受賞活動発表

海外5団体+岡山のESD発表

ESD交流会

パネル、映像、カフェ お昼をはさんで交流しましょう!

パネルディスカッション

「新たなステージへ 持続可能なまちづくりとESDの役割」



ユネスコ／日本ESD賞とは

ユネスコ主催事業で、世界中のESDの実践者により良い取組に挑戦する動機付けと、優れた取組を世界中に広めることを目的とし、2015年に日本政府の財政支援により創設された賞です。

岡山の受賞理由 (文部科学省発表資料より抜粋)

様々な分野における団体・組織が緊密に連携し、地域全体でESDを推進していること、その取組みが他の地域でも応用可能な手法であり、持続可能な社会の構築を目指す全世界の地域・都市にとってのモデルになる。

主催：岡山市、岡山市教育委員会、岡山ESD推進協議会、文部科学省

共催：ユネスコ、日本ユネスコ国内委員会、岡山大学

後援：環境省(申請中)、国際連合大学サステイナビリティ高等研究所、岡山県、岡山県教育委員会、岡山県公民館連合会、公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター、ESD活動支援センター、山陽新聞社、朝日新聞岡山支局、毎日新聞岡山支局、読売新聞岡山支局、産経新聞岡山支局、NHK岡山放送局、RSK山陽放送、OHK岡山放送、TSCテレビせとうち、RNC西日本放送、KSB瀬戸内海放送、oniビジョン、FM岡山、レディオモモ、岡山市連合町内会、岡山市連合婦人会

おかやまESDナビ <http://www.okayama-tbox.jp/esd/> 岡山ESDプロジェクト <http://www.city.okayama.jp/esd/top.html>

プログラム

(敬称略) ※日-英同時通訳あり

第1部

9:30~12:00

記念スピーチ「新たな時代を拓くESD~ユネスコ/日本ESD賞の意義と受賞団体の使命~」

永田佳之(ユネスコ/日本ESD賞審査員、聖心女子大学教授)

ユネスコ/日本ESD賞受賞活動発表

学生主体に組織全体の活動をESDの視点から見直すことを支援する事業(ドイツ)
 青少年が気候変動に関する国民の関心を高める事業(グアテマラ・エルサルバドル)
 社会起業家が持続的な地域コミュニティ構築のスキルを育成する事業(インドネシア)
 学校やコミュニティ学習センターにおけるESD推進事業(カメルーン)
 大学における持続可能な社会構築に向けた取組推進事業(イギリス)
 岡山ESDプロジェクト(岡山ESD推進協議会)

全体討議

モデレーター:大安喜一(岡山大学教授)

12:00~14:00

ESD交流会・昼食休憩

14:00~17:00

記念スピーチ「ともに育つ~私の国際協力~」

有森裕子(認定NPO法人ハート・オブ・ゴールド代表理事)

岡山市の持続可能なまちづくり報告(岡山市)

パネルディスカッション「新たなステージへ 持続可能なまちづくりとESDの役割」

ファシリテーター:柴尾智子(公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター(ACCU)シニアアドバイザー)
 パネリスト:有本幸泰(イオントップバリュ株式会社)、有森裕子、大森雅夫(岡山市長)、木村有希(岡山大学学生)、
 廣本悦子(認定NPO法人おかもえエネルギーの未来を考える会)、藤井 隆(岡山市立上道中学校校長)

まとめ

阿部宏史(岡山ESD推進協議会会長)



第2部

ESD交流会 12:00~14:00

ポスター・パネル展示

ポスター出展団体、高校生による活動発表とカフェスタイルでの交流タイム

フェアトレード食品、イギリス・ドイツなど海外招待国のお菓子もあるよ!

※マイカップをお持ちください。

地域の学校や大学、市民団体、企業、公民館などのESD活動紹介、海外受賞事業の紹介、その他、国内外のESD活動紹介。

歓迎懇親会

海外招待者との歓迎懇親会です。定員50名。事前のお申込みをお願いします。

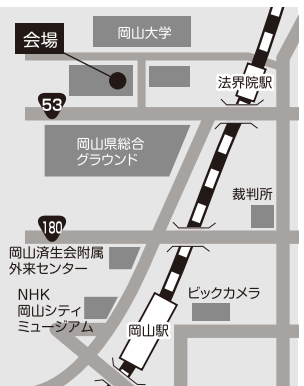
**1月22日(日)
18:00~20:00**

会場:岡山大学ピーチユニオン
参加費:3,000円(当日払い)

会場

岡山大学創立五十周年記念館
岡山市北区津島中1-1-1

なるべく、岡電バスなど公共交通機関をご利用ください。



ユネスコ/日本ESD賞受賞記念 岡山ESDフォーラム2017参加申込書

お申込み先 Fax: 086-803-1777 Email: esd@city.okayama.jp

| | | | |
|---|--|---------|---|
| ふりがな 氏名 ※必須 団体でお申込みの方は代表者の方の氏名と参加予定人数をお書きください。 | | 参加人数 | 人 |
| 所属団体名 (あれば) | | | |
| 連絡先 電話番号/またはEmail | | | |
| フォーラムの参加 ※必須 | <input type="checkbox"/> 全プログラムに参加 <input type="checkbox"/> 第1部(9時30分~12時) <input type="checkbox"/> 交流会(12~14時) <input type="checkbox"/> 第2部(14~17時) | | |
| 歓迎懇親会(18-20時)の参加 | <input type="checkbox"/> 参加(会費3,000円当日懇親会会場でお支払いください。) | 懇親会参加人数 | 人 |

お問合せ・お申込み 申込み期限 1月19日(木)

参加をご希望の方は、参加申込書に必要事項を記入の上、Email、Faxまたは郵送にてお申し込みください。

〒700-8544 岡山市北区大供1-1-1 岡山市市民協働局ESD推進課/岡山ESD推進協議会事務局

Tel:086-803-1354/Fax:086-803-1777

Email:esd@city.okayama.jp

ユネスコ／日本ESD賞受賞記念
岡山ESDフォーラム2017 海外招待者による市内ESD活動の視察日程(案)

開催日：平成29年1月23日(月)

参加者：ユネスコ／日本ESD賞受賞団体関係者6人
アジア5国ユネスコ国内委員会関係者5人程度
文部科学省担当者
岡山市・岡山市教育委員会担当者

日程

- 8:40 ホテル出発
- 9:30 岡山市立庄内小学校着
- 11:00 岡山市立庄内小学校発
- 11:20 吉備路歴史的文化施設視察
- 12:20 昼食(吉備路観光エリア内)
- 13:20 吉備路エリア出発
- 14:00 岡山県立岡山一宮高等学校着
- 15:20 岡山県立岡山一宮高等学校発
- 15:40 岡山市立京山公民館着
- 16:40 岡山市立京山公民館発
- 17:00 ホテル着